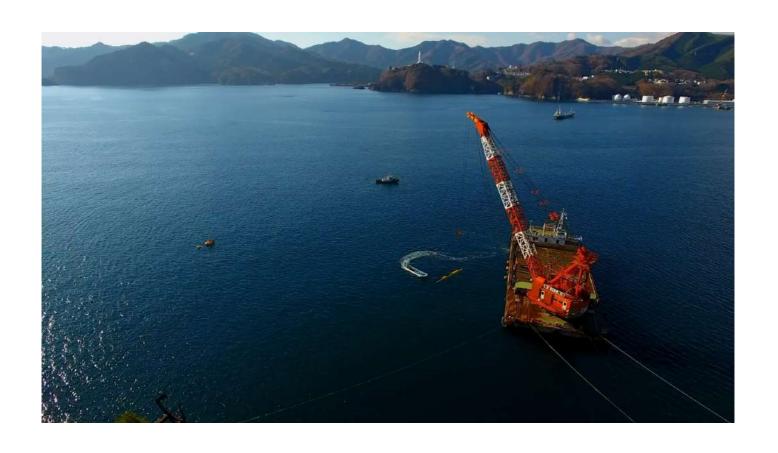
株式会社及川工務店

COMPANY PROFILE





創業から50年。技術力に加えて「誠実」の二字を変わらぬ社是として社員一丸となって努力してきた企業姿勢が実を結び、数年前には農林水産大臣賞、水産庁長官賞や優良建設工事の表彰状を受賞する栄誉に浴するなど、その企業力は内外から高く評価されています。平成23年3月11日東日本大震災により社屋、船舶など壊滅的な被害を受け、0から社員一丸となって復旧・復興を推進してまいりました。私たちの仕事は広大な海が相手です。自然を体いっぱいに感じながら働くスケールの大きい仕事であり、地域の新しい未来を創造していく喜びがあります。また、社会の発展は地域の発展と共にあり、復旧・復興工事を通して、社会に貢献していく手応えもあります。 復興を終えた後、地方の確立が求められる今、その地方の確立のために大きく挑戦しようという若者たちに、さらに魅力ある企業となって共に新しい未来に向かって進んでいきたいと考えていますので、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。



会社概要

会社名	株式会社及川工務店
所在地	〒026-0015 岩手県釜石市新浜町1丁目4番37号
電話番号	0193-22-5511
FAX番号	0193-22-5513
代表者	代表取締役社長 泉 修一
設立年月日	昭和46年7月30日
資本金	40,000,000円
事業内容	土木工事業
	建築工事業
	大工工事業
	とび・土工工事業
	ほ装工事業
	しゅんせつ工事業
	造園工事業
	解体工事業
従業員数	33名
取引銀行	岩手銀行/北日本銀行
主要取引先	岩手県、釜石市、釜石湾漁協、釜石東部漁協 新おおつち漁協、東京大学
免許・資格	岩手県知事 許可 (特-4)第1008号

,本社

住所:〒026-0015 岩手県釜石市新浜町1丁目4番37号 アクセス:●釜石駅 車約10分 ●新浜町バス停 徒歩約3分

大平工場

住所 〒026-0003 岩手県釜石市大平町4丁目2番7号



認定項目

●ISO9001:2015

概要: 当社の品質マネジメントシステムがISO9001: 2015の要求事項に適合してい

ることを証明するもの

登録事業者 : 株式会社 及川工務店 登録活動範囲 : 公共土木構造物の施工

適用規格番号 : ISO 9001:2015/JIS Q 9001:2015

登録証番号 : JQA-QM8159

登録日 : 2002年4月26日

登録更新日 : 2022年3月25日

有効期限 : 2025年3月24日



認定項目

●いわて産業人材奨学金返還支援制度

概要:将来、本県産業を担う人材の確保と県内定住を促進するため学生が大学などを卒業後、または既卒者がU・Iターンを希望し、本制度の認定を受けた県内の企業(認定企業)に就職する場合、岩手県と認定企業とで出損した基金により、奨学金の返還を助成する制度。

認定日:令和5年6月30日



認定証

株式会社及川工務店

令和5年度いわて産業人材最学金返還支援制度 に係る認定企業として認定します。

認定套号 2023-13 現実算目 公和5第6月30日

君子共知事 建州 标色 图 图

●イクボス宣言

概要:従業員のワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと 人生を応援しながら、自らも仕事と私生活を楽しむことを公に宣言する 上司(経営者・管理職)の事をいう。

宣言日:令和3年10月8日

イクボス宣言

私は、部下の背域を領座的に行うとともに、業務の効率化や重軟な動き方、背景・介護体準、体験の取締促進 に別め、子育でや介護をしながら生き生きと活躍できる 地域機関づくりに取り組みます。

私は、自らも仕事を充実させつつ、歌族との時間を大 切にする「イクポス」となることを宣言します。

会和 3年10月 8日

株式会社 及川工教徒 代表取締役 泉 修一

●いわて女性活躍企業(ステップ1)

概要:女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業等を認定し、その 取り組みを広く公表することにより企業等・団体における女性活躍の一 層の促進を図ることを目的とした制度

認定日:令和3年10月22日



有資格者一覧

R6.3.1時点

種類	取得者数	種類	取得者数
監理技術者	10名	2級建設機械施工管理技士	2名
1級土木施工管理技士	10名	測量士	1名
2級土木施工管理技士	3名	測量士補	2名
1級建築施工管理技士	1名	コンクリート技士	1名
2級建築施工管理技士	5名	潜水士	2名
1級管工事施工管理技士	1名	水産工学技士	7名
2級管工事施工管理技士	1名	海上起重作業管理技士	2名
1級造園施工管理技士	3名	登録海上起重基幹技能者	2名
2級造園施工管理技士	3名	第一種衛生管理者	1名
1級舗装施工管理技術者	1名	第一級陸上無線技術士	1名
2級舗装施工管理技術者	1名	乙種危険物取扱者(第4類)	4名

会社概要

許認可一覧

特定建設業	許可番号	許可年月日
土木工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
建築工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
大工工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
とび・土工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
舗装工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
しゅんせつ工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
造園工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日
解体工事業	岩手県知事(特-4)第1008号	令和4年11月2日

所有船舶機械



■名称:第1号長丸 非航式起重機船

■メーカー名: IHI建機
■型式:全旋回 250t吊

■台数:1隻



■名称:第8長丸 曳船 ■メーカー名:前川造船

■L=14.0m B=5.3m H=1.84m

■エンジン: 680ps×2基



■名称:第37長丸 作業船
■メーカー名:東洋造船鉄工所
■L=9.75m B=2.8m H=1.05m
■エンジン: 280ps×1基



■名称:第18長丸 クレーン付台船

■メーカー名: IHI建機■型式: 70 t 吊■台数: 1台



■名称:第55長丸 曳船 ■メーカー名:赤松造船

■L=11.94m B=5.22m H=2.13m

■エンジン: 750ps

所有船舶機械2



■車種:70 t 吊クローラークレーン

■メーカー名: IHI建機 ■型式: CCH700 ■台数: 1台



■車種:25 t 吊ラフタークレーン

■メーカー名: タダノ■型式: GR-250N■台数: 1台



■車種:ホイルローダー■メーカー名:日立建機■型式:ZW100■台数:1台



■車種:小型移動式クレーン付き4tトラック

■メーカー名: UD■型式: 2.9 t 吊■台数: 3台

工事実績(漁港整備・土木工事)



花露辺の沢(1)地区砂防堰堤(右 岸本提工ほか)工事



白浜(鵜)漁港漁港施設機能強化(防 波堤(改良)ほか)工事



東京大学地震研究所釜石海底地震観測点災害復旧工事



大槌漁港県単災害復旧 (護岸その2) ほか工事



両石漁港漁港施設機能強化(護岸(改良)その2)工事



白浜(釜石)漁港海岸災害復旧工事

工事名	発注者	完成年月
大槌漁港水産物供給基盤機能保全(南防波堤)工事	岩手県	令和5年3月
白浜(鵜)漁港漁港施設機能強化(防波堤)工事	岩手県	令和5年3月
二級河川甲子川筋甲子川水門付帯施設(市道ほか)復旧工事	岩手県	令和4年3月
白浜(鵜)漁港漁港施設機能強化(防波堤(改良)その3)工事	岩手県	令和4年3月
一般県道桜峠平田線平田地区道路災害復旧(1災64~127号)工事	岩手県	令和3年3月
大槌漁港水産物供給基盤機能保全(南防波堤ほか)工事	岩手県	令和3年3月
両石漁港海岸災害復旧(23災県第550号水門ほかその5)工事	岩手県	令和2年3月
平成29年度佐須漁港海岸災害復旧工事	釜石市	令和2年2月
佐須地区乗越し道路築造工事	釜石市	令和元年7月
仮宿漁港災害復旧工事	釜石市	平成31年2月
東京大学(大槌)大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター海水取水管設備復旧工事	東京大学	平成30年4月
釜石漁港災害復旧(23災県第290号ほか)工事	岩手県	平成30年3月

工事実績 (建築工事)



平田漁港海岸災害復旧(電気室)工事



新おおつち漁業協同組合事務所新築工事



新浜町地区集会所建設工事



東前地区消防屯所建設工事



(株) フジセイ事務所・倉庫新築工事



東京大学(釜石)地震研究所観測点陸上局舎 新営その他工事

工事名	発注者	完成年月
平田漁港海岸災害復旧(電気室)工事	釜石市	令和3年1月
新おおつち漁業協同組合事務所新築工事	新おおつち漁業協同組合	令和2年3月
新浜町地区集会所建設工事	釜石市	令和元年5月
東前地区消防屯所建設工事	釜石市	平成31年3月
東前地区集会所建設工事	釜石市	平成30年11月
(株)フジセイ事務所・倉庫新築工事	(株)フジセイ	平成30年4月
桑ノ浜地区集会所建設工事	釜石市	平成29年10月
箱崎白浜地区消防屯所建設工事	釜石市	平成28年6月
只越地区消防屯所・只越集会所建設(建築主体)工事	釜石市	平成27年9月
東京大学(釜石)地震研究所観測点陸上局舎新営その他工事	東京大学	平成26年1月

海洋再生可能エネルギー

• 今までの事業内容と目的

平成26年から平成29年にかけて、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)から事業採択された【リニア式波力発電】の実証実験、釜石沖実証フィールド水深130m海域における波力発電模擬デバイス製作の設置と実海域試験に取り組んできました。

三陸創造プロジェクト「国際的研究交流拠点形成」の実現に向け、釜石沖再生可能エネルギー実証フィールドにおいて、研究開発中の次世代海洋エネルギー技術開発を契機として、県内企業による関連産業創出を図っていくため、企業等が取り組む機器開発や洋上設置等の技術取得が主な目的でした。

~洋上予備試験~







~ -130m海域試験(実証フィールド)~







~水中ロボット試験~







海洋再生可能エネルギー

• インテリジェント吸波式波力発電実証事業

海洋エネルギープロジェクトに対する活動が評価され、令和2年12月、環境省におけるCO2 排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業に実施主体企業である(株)マリンエナジーが 選考されました。

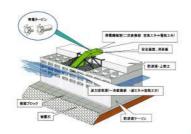
~ (株) マリンエナジーについて~

海洋再生可能エネルギー産業化のために地元企業4社が共同出資して立ち上げた会社です。

- · (株)及川工務店 (海洋土木工事業)
- ・(株)アイ・デン (電気工事業)
- · (株) 小鯖船舶工業 (造船業)
- ・ (株) エイワ (FRP製造業)

釜石地域の海洋再生可能エネルギーの利活用に向け、地産地消できる海洋エネルギー技術開発をもとに実証海域での発電モデルとして取り組むものとして、地元企業が主体となり波力発電システムを設計、製造、実装し、令和4年7月から既存の釜石港湾口防波堤上に設置した新たな方式であるインテリジェント吸波式波力発電システムでの実証試験により、実用化に向けたデータ収集などの検証を行いました。







海洋国家である我が国、そして東日本大震災で大きな被害をもたらした 海を貴重な資源として再認識し活用することにより、再生可能エネルギーの波力発電が持つ潜在能力を最大限に引き出し、地域社会と共に持続可能な未来への一歩を踏み出していく覚悟です。



COMPANY PROFILE

〒026-0015 岩手県釜石市新浜町1丁目4番37号 Tel: 0193-22-5511

 $\label{eq:Fax:0193-22-5513} $$h t t p://oikawa-koumuten.co.jp$